

2.2 学校情報連絡網と学校情報配信

2.2.1 ICTを活用した学校・家庭間の情報共有の必要性(福島県いわき市)

いわき市は福島県の浜通り南部に位置し、面積は東京都23区がおよそ2つ入る広さ。人口は約33万6千人(平成23年6月現在)です。公立幼稚園が18園、小学校が74校、中学校は44校あります。

3月11日に震度6弱の地震・津波被害、加えて福島第一原発の問題が発生したことをふまえ、学校の先生方から保護者へ、園児・児童生徒の安否確認や休園休校の電話連絡が行なわれました。その後、幼稚園の修了式や小学校の卒業式は中止と決定したこと、および新学期を小・中学校は4月6日より、幼稚園は4月7日より開始と決定したことについて、と再三にわたり保護者への連絡が行なわれました。

ところがその後、4月11日・12日と立て続けに、3月11日と同じ震度6弱の大きな余震が発生したため、各校の先生方は11日の夜に「翌日休校の連絡」、12日の夜に「今週いっぱい休校の連絡」、そして「授業再開の連絡」と、計7回以上も保護者への連絡にたいへんな労力と時間を割くことになりました。中には、学校の電話回線が足りず個人の携帯電話でかけて大きな負担となった先生や、夜の8時9時までかかった先生もいらっしゃったようです。

こうした状況をふまえ、いわき市教育委員会様では今後に備えて、6月に教育委員会・学校(各校の校長先生)間の一斉連絡システムとして、「簡単に情報発信・更新・閲覧ができる仕組み」を導入されました。学校・家庭間においては、各学校の実態に応じて整備を進められています。メールによる一斉配信のシステムは世の中にたくさんありますが、気をつけなければならないのは、保護者の皆様がみな携帯電話を持ちメールを使いこなしているわけではない、ということです。「簡単に情報発信・更新・閲覧ができる仕組み」を採用されている大きな理由は、学校からの連絡内容を保護者の要望に応じて自動的にメールや電話の音声・FAXに変換してくれるという利点です。さらに、メール・電話・FAXの優先順位をつけて追いかけて連絡が可能であるため、例えば通信に障害が生じたり、タイミング悪く電話に出られないなど情報が届かなかった場合には別の方法で連絡を届けてくれます。

メッセージの送達確認をタイムリーに確認できます。その上で、未確認の方だけを抽出し、再送することもできます。また、電話・FAX番号やメールアドレスはご利用者本人が登録し、他の方は誰も閲覧できませんので、安心してお使いいただけるのも魅力です。

(問い合わせ先)

いわき市教育委員会 学校教育課 指導係

TEL:0246-22-7542